

ふあみーゆプラス

2025.6

vol. 8

JA 筑紫



協同組合とJAについて学べる
丸わかりハンドブック

協同組合はいつから始まったの？

協同組合の歴史

イギリス

協同組合の歴史をたどると、19世紀のイギリスにさかのぼります。世界に先駆けて産業革命が起きたイギリスでは、生産が飛躍的に増大した一方で、労働者は低賃金・長時間労働を強いられ、常に失業の不安にさらされていました。そこで、ロッチデールという町で労働者が自らの暮らしを協同して守ろうと「ロッチデール公正先駆者組合」を立ち上げ、組合員の自主性を基本とした運営に関する原則（ロッチデール原則）を定めました。

この原則は世界の協同組合に受け継がれており、ロッチデール公正先駆者組合は「協同組合の母」と呼ばれるようになりました。



ドイツ

イギリスで産業革命が起こる一方で、ドイツでは町場の職人や小売業者、農民への高利貸しなど借金奴隷化が社会問題となっていました。

そこで、ドイツの小さな町の市長であるF・W・ライファイゼンが、高利貸しに対抗する農村信用組合設立の指導者として奔走しました。「一人は万人のために、万人は一人のために」と呼びかけたライファイゼンは、「協同組合の父」と呼ばれるようになりました。



日本

日本での協同組合の思想は江戸時代末期に芽生え、農村協同組織が各地で設立されました。主に、二宮尊徳にのみやそんとくが中心となって設立した報徳社ほうとくしゃや大原幽学おおはらゆうがくが立ち上げた先祖株組合せんぞかぶくみあいが代表です。明治維新を迎え、品川弥二郎しながわやじろうと平田東助ひらたとうすけがドイツで学んだライファイゼンの農村信用組合にならった産業組合法案を議会に提出し、成立したことにより日本の本格的な協同組合の幕開けとなりました。

その後、大正時代になると産業組合や農家が助け合う農家組合といった集まりが日本全国に作られたことをきっかけに、昭和になって「農業協同組合」という組織が生まれました。



協同組合とJA

協同組合・JAってなに？

相互扶助の組織

「協同組合」は、共通の目的を持った人たちが、その目的を達成するためお互いに助け合う（相互扶助）組織です。協同組合が目的に沿った事業を実施し、組合員が事業を利用することによって、組合員の利益が増進します。

世界に広がる協同組合

第一次産業である農業・林業・漁業における協同組合の役割は大きく、農林漁業の生産物の約半分は協同組合を通じて販売されています。協同組合は、農業協同組合（JA）や消費者生活協同組合（生協）、森林組合、漁業協同組合、信用組合、中小企業協同組合のほか、近年は労働者協同組合などが増加し、世界150か国以上に合計約300万組織、組合員数は12億人以上います。

生活を守り、豊かにする

生活を守り、豊かにする協同組合は共通して、人々がお金を出し合って組織をつくり（出資）、人々自らが事業を利用し、人々自らが運営しています。つまり、「組合員の組織」であり「組合員が主人公」である協同組合は、暮らしや生産の課題を“みんな”で解決する仕組みによって成り立っています。

一人はみんなのために、
みんなは一人のために
これは世界の協同組合の合い言葉。



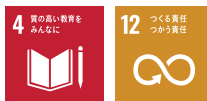
その中でも、JAは農業者を中心とした「組合員」の営農と生活を守り高めることなど、より良い地域社会を築くために農業振興だけでなく、信用・共済・購買・開発相談・葬祭・旅行など、さまざまな事業を展開しています。

SDGsと協同組合

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals:SDGs)とは、持続可能でより良い社会の実現のため、貧困・不平等・気候変動などの課題解決を目指す世界共通の目標のことです。協同組合の精神である合い言葉「一人はみんなのために、みんなは一人のために」は、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念に共通するものであり、地域コミュニティと一体になっている協同組合は、SDGs実現の重要なパートナーに位置付けられています。JA筑紫でもふれあい活動をはじめ、多方面でSDGsの達成に貢献しています。

JA筑紫のSDGsへの取り組み

食農教育



組合員や青壮年部、女性部と協力しながら米づくり体験や、さつまいもの収穫体験などの食農教育活動に取り組んでいます。



フードドライブ



女性部が中心となり、フードドライブ活動に取り組んでいます。集まった食品は、認定NPO法人チャイルドケアセンターを通じて子ども食堂などの食材を必要とする団体に寄付しています。



農業用廃棄物や不要農薬の回収



生産者が自らの責任で適正に処理することが義務付けられている使用済みの農業用ビニールや不要農薬を、JAが一括して回収し、専門業者を通じて適正に処理しています。



国際協同組合年

2025国際協同組合年

2025 International Year of Cooperatives

国連が「国際年」を制定していることをご存じですか？
国際年とは、一年間を通じて、平和と安全、開発、人権・人道の問題など特定のテーマを設定することで、国際社会の関心を喚起し、呼びかけや対策などの取り組みを促すことが目的です。

持続可能な生産と消費、食料安全保障、気候変動対策、地域の人々への医療・福祉、働きがいのある人間らしい仕事の創出、すべての人が参加できる社会づくりなど、さまざまな分野で持続可能な開発目標(SDGs)に貢献している協同組合を評価し、その認知の向上と協同組合の振興のために、

2025年を国際協同組合年(International Year of Cooperatives:IYC)に定めました。

これは2012年に続き、2回目となります。

2025年のテーマは 「協同組合はよりよい世界を築きます」

Cooperatives Build a Better World

国際協同組合年を契機に、さらなる協同組合のアイデンティティの発揮とSDGsへの貢献に向けて、学び、実践し、発信しましょう！



学ぶ

協同組合のことを広く知ってもらうことで共感や信頼につなげ、事業を利用する人・活動に参加する人・働く人を広げる大きなチャンスとなります。「国際協同組合年」を組合員や役員職員で共有し、その意義を確認しましょう。



実践する

学びや振り返りの中から、浮き彫りになった課題を見つけ、できることから始めてみましょう。特に、「協同組合でのSDGsの取り組み」を通して、活動に触れ、一緒に活動することで、SDGsの貢献にもつながります。



発信する

学んだことや実践していることを広く発信しましょう。発信することで、協同組合のことを広く知ってもらうだけでなく、組合員として事業を利用する人・活動に参加する人が増え、社会を変える大きな一歩となります。

JA筑紫は、地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会を実現します。

農業者の
所得増大

農業生産
の拡大

地域の
活性化



農業者の所得増大

農業生産の拡大

農畜産物の消費拡大

JA筑紫管内で運営する農産物直売所「ゆめ畑」では、旬の農産物を目玉にした感謝祭や生産部会による試食イベントなどを開催。農畜産物の消費拡大と農業所得増大に取り組んでいます。



営農指導・担い手の人材育成

各種講習会、TAC(担い手対応渉外)や営農指導員による営農指導・相談活動を実施しています。また、関係機関と連携し、課題解決や新規作型の提案などさまざまなサポートに取り組んでいます。さらに、新規就農者や農業後継者の育成を目的に、2011年から「ちくし農業塾」を開講。第14期まで126名が修了し、ゆめ畑の出荷者や生産部会の部会員として活躍しています。



地域の活性化

総合事業を通じた地域への貢献

ローン成約件数に応じた寄付を認定NPO法人チャイルドケアセンターを通して地域の「子ども食堂」に贈呈するほか、防犯協会などの団体へ防犯資材の寄贈も行っています。



ふれあい活動

支店を中心に、各地域の特色を活かしたふれあい活動を実施。「食」と「農」、「地域」と「JA」を結ぶ食農教育・より良い社会を目指す地域貢献活動により、豊かで暮らしやすい地域社会づくりに寄与しています。



JAが目指す
ものって
なんだろう？

わたしたちJAが目指すもの



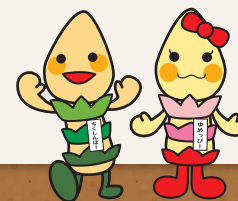
わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

JA綱領

わたしたちは、

- 一、 地域の農業を振興し、
わが国の食と緑と水を守ろう。
- 一、 環境・文化・福祉への貢献を通じて、
安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 一、 JAへの積極的な参加と連帯によって、
協同の成果を実現しよう。
- 一、 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、
JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 一、 協同の理念を学び実践を通じて、
共に生きがいを追求しよう。





組合員・地域とともに

JA筑紫

〒818-8642 福岡県筑紫野市杉塚三丁目3-10

TEL:092-924-1311 (代表)

管内:大野城市・太宰府市・筑紫野市・春日市・那珂川市